

鳥取 YEG 通信



発行：平成30年4月15日
鳥取商工会議所青年部
総務広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

4

April 2018

平成30年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 杉内 勝成
有限会社 杉内

平成30年度鳥取商工会議所青年部会長を仰せつかりました杉内勝成と申します。微力ではございますが、全力を傾けて頑張る所存ですので、どうぞ宜しくお願いいたします。

鳥取YEGは来年度、創立40周年を迎えます。

今秋には記念式典と記念事業を開催する運びとなり、これもひとえに会員企業、親会、OBの皆さま方のご支援、ご協力のたまものであり、心より感謝申し上げます。

今後も、設立以来諸先輩方が築き上げてこられた鳥取YEGのDNA(歴史や実績)を継承しつつ、更なる飛躍と発展を図ってまいります。

本年度のYEGスローガンを「絆を結ぶYEG」〜我々が創る鳥取の未来〜と掲げました。

私はYEGのすばらしさは、何と云ってもネットワークだと思っています。地元企業を代表するメンバーと共に活動することで生まれる絆は、一生の宝になります。

我々中小企業において一番大切なことは、企業の存続だと思っています。目先の利益より信頼できる仲

間づくりこそが最も大切だと思います。

しかしながら、YEG活動はそれぞれの所属企業とご家族の協力なくしてはあり得ません。

まずは、自社とご家族のことを第一と考えて頂きながら、メンバー全員がYEGの醍醐味である「楽しさ、大変さ、やりがい」を共有し、有意義な活動ができる環境をつくりたいと思います。

また、我々鳥取YEGは近年の会員増強の成果もあり、県内で一番の会員数を誇る青年経済団体となりました。

活動においても、行政への政策提言や各事業がマスコミで紹介されるなど、地域から注目される存在となりましたし、地域から必要とされるYEGになったと思います。

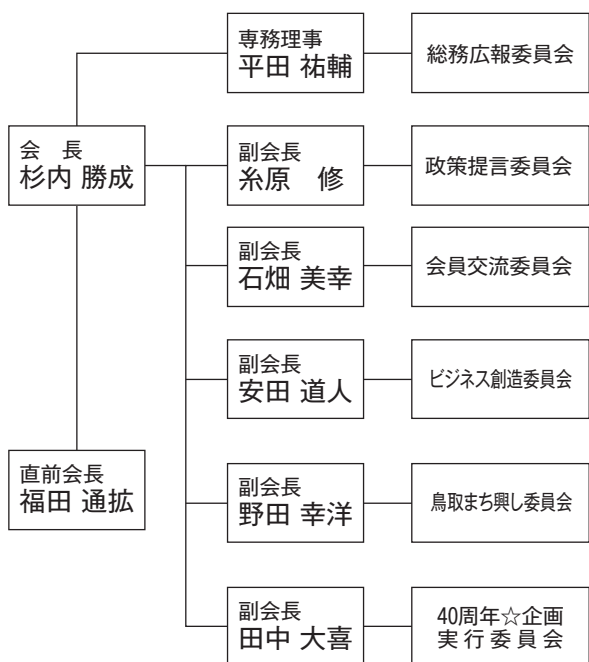
本年度も、ふるさと鳥取の更なる発展のため、まち興し事業や行政への政策提言はもとより、新たな取り組みにも果敢にチャレンジし、地域の未来を構想してまいります。もちろん、前年度からの事業も継続し、名実ともに地域で一番の青年経済団体を目指します。

本年度は私たち鳥取YEGにとって記念すべき年です。

これから先も、鳥取YEGが50年、100年と栄え、地域を支える青年経済団体として不動の地位を得るための新たな一歩を踏み出す年となるよう、メンバー一同全力で頑張っていきますので、ご協力、応援の程、宜しくお願いいたします。

平成30年度 鳥取商工会議所青年部組織表

○=委員長理事 ○副委員長理事 □=監事
(敬称略、理事以下は五十音順)



- ◎谷口里江、◎大田昌史、◎恩田奈津江、◎花田富幸、□林 和彦
新井宏圭、磯部紗希、今井敏明、上田雅穂、大國祐輔、川口 毅
坂下美佐子、清水浩司、杉内順一郎、中西康裕、英 智哉、平木
古林 晃、圓井貴志、三坂淳仁、三村貴志、森下一美、森本智幸
山本博崇
- ◎中崎雄一、◎奥平智一、◎松島新太郎、◎村田浩一、□森田浩二
池田 進、池原正樹、石原康司、井上千尋、植田英樹、宇賀史生
後田拓也、岡本隆志、下石直生、小山尚悟、田中美香世、永美祐輔
姫田靖彦、平田 健、星山修一、松村泰介、水口 達、山本浩志
- ◎常村 修、◎田中 治、◎山根 真、◎渡邊哲朗、□田中健志
網尾和亮、石原優貴、奥村道哉、尾田政和、小野雅孝、懸樋弘樹
喜多 靖、湖山 諒、白岩裕己、西田律夫、浜本昌一、藤井恵太
本城 誠、牧村 匠、村山浩一、山本祥敬
- ◎山中慎也、◎奥平 肇、◎田村康悦、◎福田弘幸
石原寛之、井上郁代、井上直樹、大谷 学、岡村政樹、金居洋子
木原 寿、小谷好男、小林真帆、高木健治郎、谷尾壽嗣、徳田愛子
中村亜津志、西尾 仁、濱本浩二、福石幸生、福田通弘、藤田大志
牧浦健泰、圓山賢治
- ◎富田光政、◎荒川恵介、◎大深仁恵、◎菅原大介
若本慎可、岡田 悠、川上誉議、坂野経三郎、嶋田耕治、高田晋士
田中 崇、田中博行、谷本さやか、津村拓朗、戸田雅之、鳥越昭秀
中江優二、西村 賢、野津周平、福田哲夫、松村将史、森田晃正
矢倉浩之、湯川 涉、米山 聡
- ◎荒田潤之介、◎太田哲平、◎高藤軌晋、◎田中将樹
江谷俊郎、奥山大地、加藤 寛、木下裕也、小泉卓也、小谷憲司
高垣 弘、田淵裕章、常田賢二、中井史生、中野内道徳、西川朋宏、
西川昌孝、野藤 実、濱本圭佑、林慎太郎、平家由紀、松島浩二
森下大輔、八木谷昭一、安田光宏、山田克幸

3月送り出し例会

日時 平成30年3月14日(水) 18:30~21:00
場所 ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

平成29年度最後の例会となる卒会者の送り出し例会を開催しました。

まず、福田会長のあいさつ、牧浦直前会長から日本YEG出向報告が行われ、その後、委員長・同好会会長による所感が発表されました。委員長からは1年間の活動報告や委員会メンバーへの感謝苦勞したことなど、委員長の1年間の思いが詰まった発表となりました。

その後、卒会者が満場の拍手の中入場されました。今年度の卒会者は山崎弘嗣君、山本有希君、玉谷洋君の3名です。福田会長から感謝状の授与、記念品の贈呈が行われ、牧浦直前会長の乾杯で祝宴がスタートしました。

祝宴では、お三方に贈る言葉、エールが行われました。エールは例年、新入会員が1人で行うのが通例でしたが、今年度は卒会者が所属する委員会が趣向を凝らし、委員会メンバー全員でエールが行われ、笑いと迫力のある力強いエールに会場は大盛り上がりでした。

その後、卒会者からそれぞれお別れの言葉をいただき、会員の心に残ったことと思います。楽しい時間はあっという間に過ぎるので、時間が足りないくらいにぎやかな送り出し例会でした。山崎先輩、山本先輩、玉谷先輩ありがとうございました。



卒会メンバー



鳥取YEG集合

星取県切手発行にあたり

3月12日に「星取県フレーム切手」が発売され、「星取県特別消印スタンプ」の押印がスタートしました。過日、事業所に届く郵便物を開封しながら思わぬ星型の切手に目が留まりました。私たちが取り組んでいる「星取県」が頭に浮かび、切手が世代を超えた幅広い皆さんに発信できるツールだと思い、急いで日本郵便(株)に駆け込みました。切手の制作が可能なことを知り、絵図柄には県主催フォトコンテストの星空写真を提供していただき、満天の星空と県内の名所が切手となり、国内外の方々に大きな発信となります。消印の制作に当たっては、会員のデザインが採用され、4月30日まで押印されます。

また、併せて会員撮影の星空写真による「星空絵葉書」1万枚を作成し、県内各所に配布することもできました。サッポロビール(株)に続き、日本郵便(株)という大手企業とのコラボレーションは、私たち青年部の活動に対する大きな声援と、大きな発信力となりました。今後も星取県関連の商品が多数開発されること、そして星取県に多くの方が来県されることを心より願います。

平成29年度 直前会長 牧浦 健泰



星取県オリジナル消印



星取県フレーム切手贈呈式

日本商工会議所青年部第37回全国大会 岐阜かかみがはら大会に参加して

日本商工会議所青年部第37回全国大会 岐阜かかみがはら大会が2月16・17日に盛大に開催され、鳥取YEGからも多数参加してまいりました。大会テーマを「STAND BY ME」とし、全国から6134名の登録がありました。分科会は飛騨高山の体験をはじめ、世界遺産の白川郷の集落見学、飛騨の伝統工芸の体験と岐阜でしか味わうことができない「つらえも工夫」されていました。分科会後の夕方から大懇親会が岐阜モリアルセンター「愛ドーム」で開催され、岐阜の名産である飛騨牛など郷土料理を美味しくいただきました。有意義に参加者と懇親を深めることができました。翌日の午前中には記念式典があり、日本商工会議所・三村財団会頭の挨拶、大会会長の田中暢之氏の挨拶、次年度会長予定者である北海道岩見沢YEGの内田茂伸氏の熱い挨拶、また経済産業省副大臣をはじめ多数の来賓の祝辞と盛大に行われました。その後は記念事業として今年度の卒業生を対象にゲスト「Tottori」を迎えてのミニコンサートと卒業式がフィナーレとして華やかに行われ、今大会の素晴らしい締めくくりとなりました。

平成29年度鳥取YEG 監事 山崎 弘嗣



全国大会に参加したメンバー

県連オリジナル バッチ作成

鳥取YEG・倉吉YEG・米子YEGの3単会からなる鳥取県連は、昨年度設立25周年を迎えました。また3年後の倉吉YEGでのブロック大会も控えていることから、県連全会員の結束を強め、県連全体でYEGを盛り上げていければという思いのもと、このたび鳥取県連オリジナルバッチを作成しました。日本の中で一番小さな県連ではありますが、これからの鳥取県連を盛り上げて行きます。



県連バッチ



新井 宏圭 君 (あらいひろよし) 事業所名 (株)新井商会 所属委員会 総務広報委員会



濱本 圭佑 君 (はまもとけいすけ) 事業所名 (有)エスジーンシステム 所属委員会 40周年☆企画実行委員会



藤田 大志 君 (ふじただいし) 事業所名 新野仏具印刷店 所属委員会 ビジネス創造委員会

新入会員